

資料1

令和8年度当初予算(案) 概要

予算編成の基本的な考え方

◆ 財政の健全性の堅持

- ▶ 市税等の一般財源の確保に努めるとともに、聖域なき歳出の抑制を図り、見込み得る一般財源の範囲内で予算の重点的・効率的な配分に努める。
- ▶ 市債の発行をできる限り抑制する。

◆ 予算の重点的・効率的な配分(5つの重点施策の設定)

- ▶ 子育て支援の充実と人口減少・少子化対策の強化
- ▶ コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進
- ▶ 防災・減災対策による安全・安心なまちづくりの推進
- ▶ 地域振興・コミュニティの活性化による持続可能なまちづくりの推進
- ▶ スポーツ・文化・観光の振興によるまちのにぎわいの創出

◆ 特別枠の設定

- ▶ 人口減少・少子化対策を強化するため「人口減少・少子化対策特別枠」を設定
- ▶ 各部局に「部局主導裁量枠」を設定

会計別予算

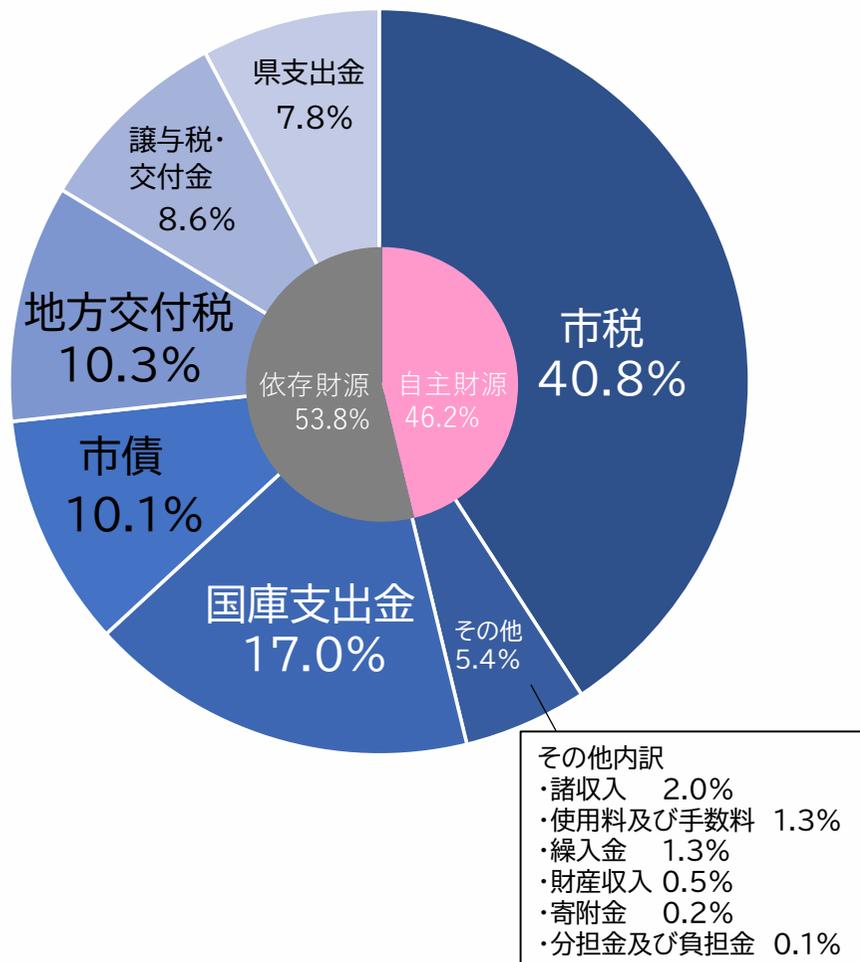
(単位:千円、率は対前年度比)

| | 令和8年度(案) | 令和7年度 | 増減 |
|-----------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------------|
| 一般会計 | 199,776,107 (4,109,631) | 195,572,923 (2,019,340) | +4,203,184 [102.1%] |
| 特別会計 (13会計) | 153,703,472 | 146,495,814 | +7,207,658 [104.9%] |
| 企業会計 (5会計) | 51,313,365 | 46,864,605 | +4,448,760 [109.5%] |
| 全会計 (19会計) | 404,792,944 | 388,933,342 | +15,859,602 [104.1%] |

- ◆ 一般会計の当初予算額は、**市町村合併後で過去最大**(3年連続で過去最大を更新)
- ◆ 一般会計の増加要因は、継続事業である総合体育館及びオーバード・ホール大ホールの大規模改修や、中央通りD北地区市街地再開発事業等の進捗によるもの。
- ◆ ()内は外数で、国の補正予算等を積極的に活用するため、令和8年度当初予算から、**3月補正予算に前倒し**をした予算額(実質的には令和8年度事業として繰越して執行)

一般会計歳入予算の概要

(R8予算額、対前年度比)



◆市税(81,555,167千円 102.4%)

- ▶ 合併後最大(詳細次ページ)

◆国庫支出金(34,036,224千円 107.5%)

- ▶ 中央通りD北地区市街地再開発事業の進捗による増
- ▶ 小学校給食費無償化による増

◆市債(20,150,400千円 97.0%)

- ▶ 総合体育館及びオーバード・ホール大規模改修の進捗による増
- ▶ 水橋学園整備完了による減

◆地方交付税(20,500,000千円 98.6%)

- ▶ 地方財政計画などを勘案し減

市税の概要

(R8予算額、対前年度比)

市税全体(81,555,167千円 102.4%)

◆ 固定資産税(32,989,000千円 101.8%)

- ▶ 宅地化の進展や、家屋の新增築による増

◆ 個人市民税(27,713,167千円 102.6%)

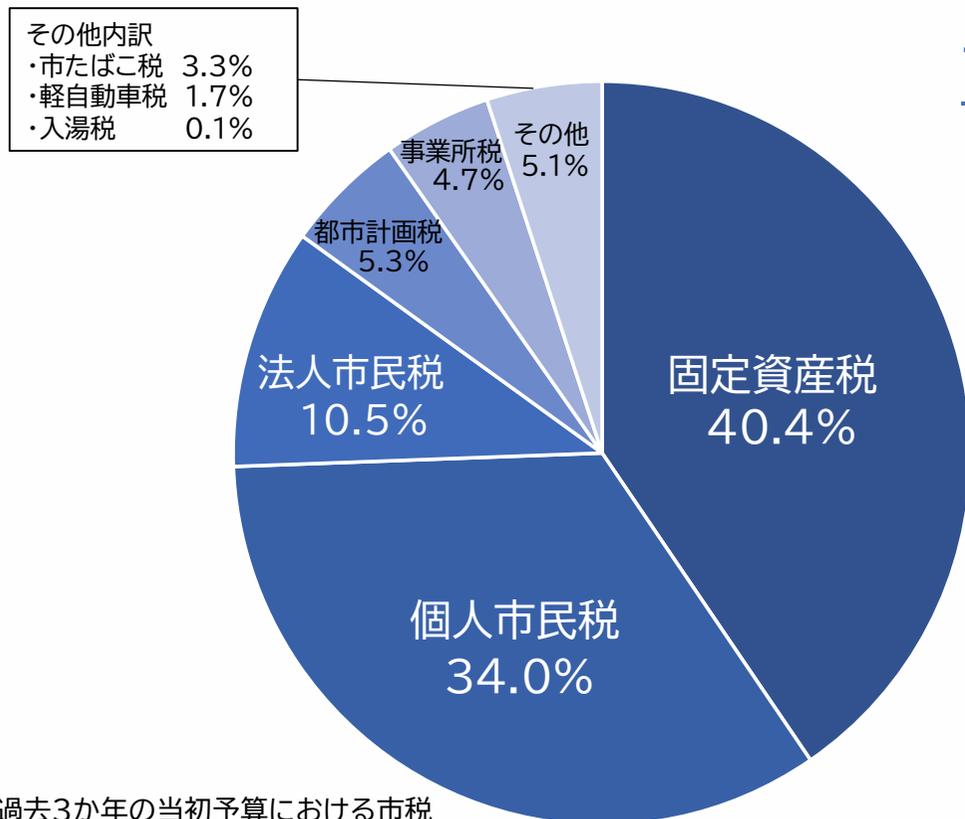
- ▶ 給与所得の増

◆ 法人市民税(8,552,000千円 107.4%)

- ▶ 企業業績が堅調なことによる増

◆ 軽自動車税(1,382,000千円 96.4%)

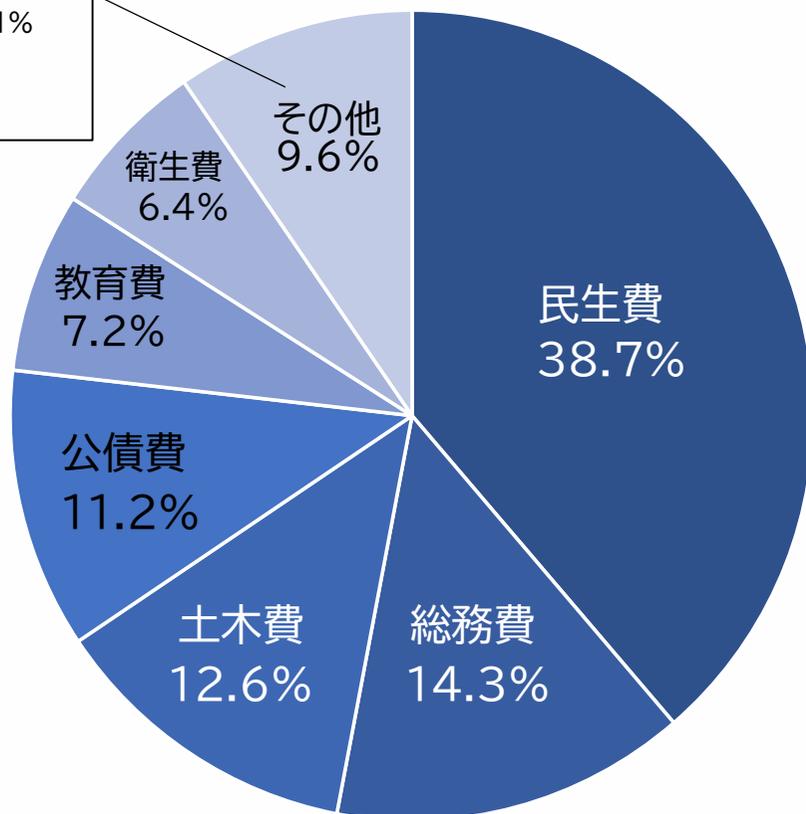
- ▶ 環境性能割の廃止による減 (※全額地方特例交付金により補填)



【参考】過去3か年の当初予算における市税
R7:79,678,102千円
R6:75,622,130千円
R5:76,012,887千円
※ 決算額過去最大 R5:76,731,629円

一般会計歳出予算(款別(目的別))の概要 (R8予算額、対前年度比)

| |
|--------------|
| その他内訳 |
| ・消防費 2.9% |
| ・農林水産業費 2.6% |
| ・商工費 2.1% |
| ・災害復旧費 1.1% |
| ・議会費 0.4% |
| ・労働費 0.4% |
| ・予備費 0.1% |



◆ 民生費 (77,258,340千円 105.6%)

- ▶ 月岡認定こども園改築工事、長岡保育所改築工事進捗による増

◆ 総務費 (28,623,037千円 122.5%)

- ▶ 総合体育館及びオーバード・ホール大規模改修の進捗による増

◆ 土木費 (25,202,720千円 111.8%)

- ▶ 中央通りD北地区市街地再開発事業の進捗による増

◆ 公債費 (22,395,029千円 102.7%)

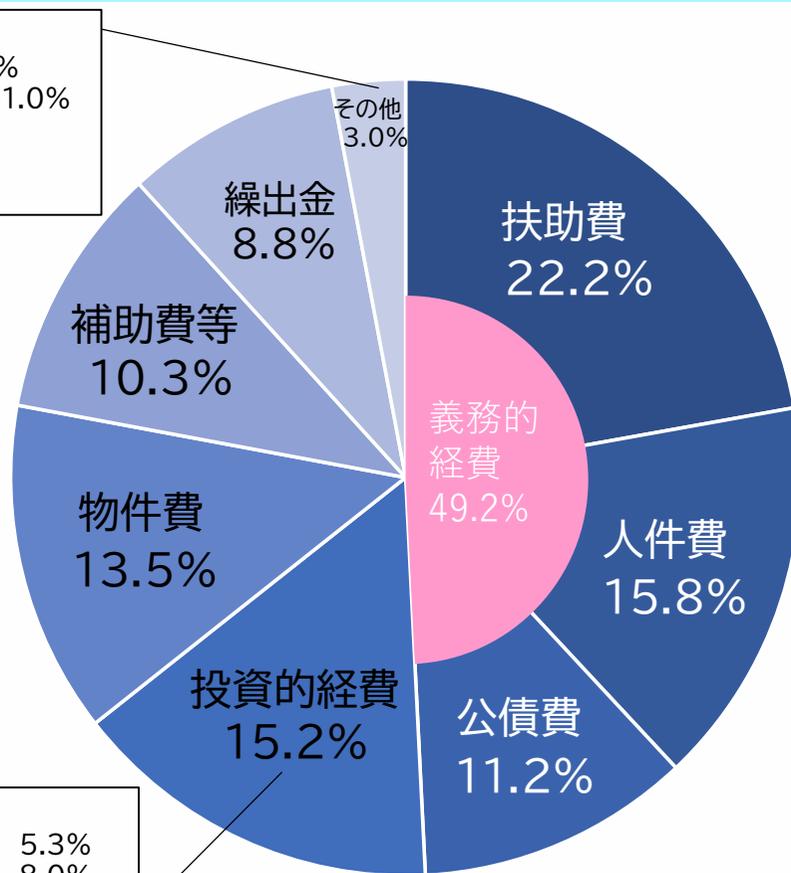
- ▶ 利率の上昇による増

◆ 教育費 (14,333,311千円 61.0%)

- ▶ 水橋学園整備完了による減

一般会計歳出予算(性質別)の概要

(R8予算額、対前年度比)



その他内訳
 ・維持補修費 1.0%
 ・投資及び出資金 1.0%
 ・貸付金 0.6%
 ・積立金 0.3%
 ・予備費 0.1%

投資的経費内訳
 ・普通建設事業費(補助) 5.3%
 ・普通建設事業費(単独) 8.0%
 ・県営事業負担金 0.8%
 ・災害復旧事業費 1.1%

◆扶助費(44,322,609千円 103.3%)

- ▶ 自立支援給付事業費、こども医療費助成事業費の増

◆人件費(31,471,065千円 106.3%)

◆公債費(22,395,029千円 102.7%)

◆投資的経費(30,310,072千円 93.0%)

- ▶ うち、普通建設事業費(補助) (10,491,850千円 84.8%)
 - 水橋学園整備完了による減
- ▶ うち、普通建設事業費(単独) (16,072,339千円 99.3%)
 - 保健所空調設備改修工事の完了による減
 - 山室中学校体育館改築工事の完了による減

重点施策別の主な事業

重点施策1 子育て支援の充実と人口減少・少子化対策の強化

(1) 子育て支援の充実

①【拡】学校給食費負担軽減事業＜学校保健課＞ 1,413,215千円

小学校給食費無償化に係る国基準額を超える分について、全額助成することにより**完全無償化を実施**

中学校と幼稚園の給食費の一部を助成することにより、食材費高騰による保護者負担額の**増額を軽減**

②【私】私立保育所等副食費負担軽減事業＜こども保育課＞ 84,192千円、 市立保育所等副食費負担軽減事業＜こども保育課＞

副食費の一部を助成することなどにより、食材費高騰による保護者負担額の**増額を軽減**

③【新】学びの多様化学校教育課程充実事業＜教育総務課＞

(部局主導) 2,500千円

学びの多様化学校「**古志はるかぜ学園**」開校後、こどもの発案をもとに学校生活に必要な備品等を購入



みんなニッコリ
育きほとやま
こどもまんなか推進ロゴマーク



学校給食



古志はるかぜ学園

重点施策1 子育て支援の充実と人口減少・少子化対策の強化

(1) 子育て支援の充実

④【拡】産後ケア事業(助産所委託)＜こども健康課＞ 2,970千円

産後1年未満の母親と乳児を対象に、新たに助産所でデイケア(通所型)を実施するとともに、これまで外出困難者等を対象としていた居宅訪問型は、誰でも利用できるよう要件を緩和



みんなニッコリ
育さぽとやま
こどもまんなか推進ロゴマーク

⑤【拡】子育て世帯訪問支援事業＜こども健康課＞ 1,062千円

要支援家庭への訪問支援員による育児・家事援助及び相談支援の利用者負担額を、1時間1,500円から無料とする



⑥【拡】放課後児童健全育成ひとり親家庭支援事業＜こども支援課＞ 649千円

夏休みに放課後児童クラブを利用するひとり親家庭の支援のため、利用料の一部を助成(助成対象を「1年生～3年生」から「1年生～6年生」に拡充)



⑦【拡】医療的ケア児受入体制整備事業＜学校保健課＞ 16,501千円

学校保健課に医療的ケアコーディネーター1名と学校に看護師2名を新たに配置

重点施策1 子育て支援の充実と人口減少・少子化対策の強化

(2) 人口減少・少子化対策の強化

①【新】「日本一幸せ」な移住プロジェクト<企画調整課、介護保険課、農政企画課、交通政策課>

(人口減少・少子化対策特別枠) 57,565千円(一部3月補正予算)

部局横断の取組として「介護」、「保育」、「公共交通」、「農業」の4分野に特化し、Web上でのプロモーションやターゲットの抽出に加え、「分野別移住支援」(例:農業分野/軽トラックの使用や作業所の改修支援)により、人材不足分野への就業に繋げる



②【新】富山型婚活支援事業<市民協働相談課、まちづくり推進課、図書館、科学博物館>

(人口減少・少子化対策特別枠) 8,356千円

婚活支援と地域振興を融合させた交流事業を部局横断で試験的に実施しながら、効果的な結婚支援について検討(例:路面電車を活用した体験型婚活イベントなど)



③【新】未来へつなぐ大学等応援事業<企画調整課>(人口減少・少子化対策特別枠) 2,855千円

市内の高等教育機関を対象に、ふるさと納税を活用した補助制度を創設

重点施策1 子育て支援の充実と人口減少・少子化対策の強化

(2) 人口減少・少子化対策の強化

④【新】介護・看護資格取得者支援事業<介護保険課>

(人口減少・少子化対策特別枠) 2,400千円



介護・看護人材の確保と定着を目的に、県外から転入する学生に対して、家賃の一部を助成(月額上限2万円)

⑤【新】保育士等奨学金返還支援事業<こども保育課> (人口減少・少子化対策特別枠) 5,760千円

保育人材の確保を目的に、奨学金返還を支援している法人に対して、その全額を助成(月額上限2.4万円)

⑥【新】若い世代のライフデザイン支援検討・ライフデザイン支援ツール試作事業

<市民協働相談課> (人口減少・少子化対策特別枠) 5,000千円

若者向けライフデザイン支援施策を体系的に整理し、若い世代が進学や就職、結婚、妊娠・出産、子育てなどの人生の節目について考え、目標設定を促すための支援ツールを試作



人口減少・少子化対策特別枠として、17事業88,499千円を予算化(一部3月補正予算)

重点施策2 コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進

(1) コンパクトシティ政策の深化



コンパクトなまちづくりの概念図

①【新】ビッグデータを活用した人口動態等分析事業<都市計画課>

(部局主導) 5,000千円

約20年間分のビッグデータを活用し、地域・路線別の年齢別人口等の変化や居住地選択の要因等を分析

②南富山駅周辺における拠点まちづくり推進事業<都市計画課> 16,710千円

南富山駅周辺におけるまちづくり整備計画の策定や現地測量を実施



南富山駅周辺

③【新】桜木町地区市街地再開発事業<都市計画課> 210,000千円

桜木町地区における宿泊施設、商業施設、業務施設、居住施設などの複合施設の整備に
対して支援

④【新】都心地区における市街地開発のあり方検討事業<都市計画課> 7,286千円

市街地開発を取り巻く環境の変化を踏まえ、今後の市街地開発のあり方を検討

重点施策2 コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進

(1) コンパクトシティ政策の深化

⑤【新】地鉄鉄道線活性化事業<交通政策課> 131,038千円(一部3月補正予算)

富山地方鉄道鉄道線の運行維持のため経営支援を行うとともに、不二越上滝線の活性化に向けた調査業務を実施



コンパクトなまちづくりの概念図

⑥【新】富山港線LRT化20周年記念事業<交通政策課、まちづくり推進課> 8,000千円

富山駅及び富山港線沿線で記念イベントを開催するとともに、20周年記念デジタルチケットを販売



富山港線を走行するポータルム

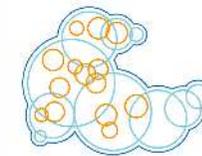
⑦まちなか居住推進事業<居住政策課> 74,045千円

⑧公共交通沿線居住推進事業<居住政策課> 54,600千円

本格的な人口減少時代の到来や深刻化する空き家問題などに対応するため、新築住宅取得への補助を廃止して中古住宅への各種補助を増額するとともに、子育て世帯に対しての補助額の上乗せや補助限度額の引き上げを実施

重点施策2 コンパクトシティ政策の深化とスマートシティの推進

(2) スマートシティの推進



Smart City TQYAMA

①【新】119番映像通報システム導入事業<消防局> (部局主導) 2,453千円

119番通報時の通報者による現場映像の送信や、通信指令室から応急手当動画の送信ができる映像通報システムを導入

②【新】働くママ応援実証事業<こども健康課> 23,722千円

就労中の妊産婦へウェアラブル端末を貸与し、得られた身体活動等のデータを元に、助産師によるオンライン面談等を実施



③【拡】スマートウェルネス推進事業<保健所地域健康課> 6,874千円

紙媒体で配布している健康測定機器での測定結果を、「とほ活」アプリ内で管理できるように改修

④【拡】水橋地域AIオンデマンド交通実証運行事業<交通政策課> 42,739千円

現行の水橋西部地区・水橋東部地区・上条地区に加え、R8年度から水橋中部地区と三郷地区においてもAIオンデマンド交通の実証運行を実施

とほ活アプリ



重点施策3 防災・減災対策による安全・安心なまちづくりの推進

①【拡】防災拠点機能充実強化事業＜防災課＞（一部復旧・復興ロードマップ）（一部部局主導）

52,747千円（一部3月補正予算）

能登半島地震を踏まえて毛布等備蓄物資の調達計画を前倒し、新たに使い捨て哺乳ボトルを備蓄品に追加

②【新】小・中学校体育館空調整備事業＜学校施設課＞

7,671,000千円（債務負担行為）

熱中症対策及び災害発生時における防災機能強化のため、小・中学校の体育館に空調設備を設置（事業期間：R8年度～R11年度）



学校体育館

③【漁】漁港施設災害復旧事業＜農業水産課＞（復旧・復興ロードマップ） 275,088千円

能登半島地震により損傷した水橋漁港と四方漁港の復旧工事

④【農】農地農業用施設災害復旧事業＜農村整備課、農地林務課＞

（一部復旧・復興ロードマップ） 1,601,781千円

R5年7月豪雨や能登半島地震などにより被災した農地農業用施設の復旧工事

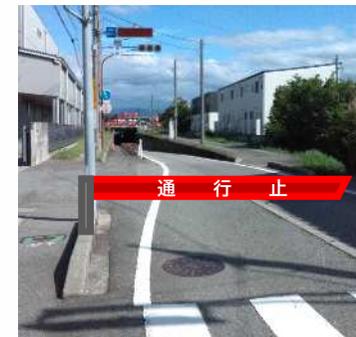


地震により損傷した水橋漁港

重点施策3 防災・減災対策による安全・安心なまちづくりの推進

⑤【新】広田地下道交通遮断機設置事業＜道路河川管理課＞ 15,000千円

広田地下道の大雨による冠水時に車両の誤進入を防止するため、**交通遮断機を設置**



広田地下道
(交通遮断機設置イメージ)

⑥【液状化対策検討事業】＜建設政策課＞(復旧・復興ロードマップ) 4,270千円

引き続き地下水位の観測業務を実施するとともに、**液状化防止対策の実施に向けた検討**を行う

⑦【橋りょう維持補修事業】＜道路構造保全対策課＞ 1,906,717千円(一部3月補正予算)

八幡橋と神通大橋(上流側)の架替に向けた物件移転補償や、上野橋や観光橋等の**架替・**

補修工事を引き続き実施



神通大橋

⑧【拡】鳥獣対策＜森林政策課、農地林務課＞ 108,821千円

クマ対策として、AIカメラを**10台増設**、AIカメラと市公式LINEとの**連動を開始**、新たに緊急銃猟時の猟友会への

委託料**75,000円/回の支払い**、柿の木伐採など地域のクマ対策活動への補助上限額を20万円から**40万円に引き上げ**

重点施策4 地域振興・コミュニティの活性化による持続可能なまちづくりの推進

①【新】大学生による民生委員インターンシップ事業<福祉政策課> 269千円

民生委員活動への理解を深めるとともに、課題を洗い出し、今後の施策に繋げるため、民生委員インターンシップを実施

②【新】地域コミュニティ活性化チャレンジ支援事業(学生交流枠)<地域コミュニティ推進課> (人口減少・少子化対策特別枠) 500千円

納涼祭やeスポーツなどを通じて、学生と町内会が交流する取組を支援(事業費の1/2、上限10万円)

③山田地域観光施設利活用事業<観光政策課> 238,728千円 (一般会計、牛岳温泉スキー場事業特別会計、山田地域レクリエーション・観光施設事業特別会計)

牛岳温泉スキー場及び周辺施設をリニューアルするため、改修設計等を実施



牛岳温泉スキー場

④ヒマワリプロジェクト<広報課、農業水産課、まちづくり推進課、公園緑地課> 21,461千円

本市の草花であるヒマワリを通して、公園での市民協働による植栽や転作田における作付け、富山駅周辺及び中心商店街エリアでの生花等の展示、ロゴマークを用いたプロモーションの実施などにより地域の一体感を醸成



みんなで咲いたら、うれしい。
富山の草花：ひまわり



咲き誇るひまわり(和合公園)

重点施策5 スポーツ・文化・観光の振興によるまちのにぎわいの創出

(1) スポーツの振興

① ボールシティとやまプロジェクト実行委員会負担金

＜スポーツ健康課＞ 37,500千円(3月補正予算)

7月の「プロ野球マイナビオールスターゲーム2026」の開催に向けて、機運醸成を図るため、野球教室やイベントなどを実施



市民球場

② 【新】オールスターゲームレガシー形成事業＜スポーツ健康課＞ 3,800千円

野球への関心を更に深めてもらうため、幅広い世代を対象とした野球イベントを開催

③ 【新】アーバンスポーツ魅力発信・普及促進事業＜スポーツ健康課＞ 2,700千円

市内のアーバンスポーツ3施設(3x3バスケットボールコート、ストリートスポーツパーク、マウンテンバイクコース)を拠点に、体験交流型イベントを開催

④ 総合体育館Rコンセッション事業＜スポーツ健康課＞

4,159,654千円(一部3月補正予算)

引き続き大規模改修を実施し、10月にリニューアルオープン



総合体育館



3x3バスケットボールコート

重点施策5 スポーツ・文化・観光の振興によるまちのにぎわいの創出

(2) 文化の振興

① ガラスの街づくりプラン改定事業<文化国際課> 5,871千円(3月補正予算)



これまで約40年にわたり取り組んできたガラスの街づくりの歩みを踏まえ、産業化の推進やグローバルな視点を盛り込み、**新たな時代に即したプランを策定**

② 【新】富山ガラス普及推進事業<文化国際課> 1,218千円(3月補正予算)



市民が富山ガラスを手にする機会を創出するため、ガラス美術館にガラス工場の**ポップアップストアを開設**

③ 芸術文化ホール保全事業<文化国際課> 5,723,006千円

引き続きオーバード・ホール大ホールの大規模改修を実施(**R9年8月まで**)



オーバード・ホール

④ 重要文化財旧森家住宅耐震対策事業

<生涯学習課> (復旧・復興ロードマップ) 106,734千円



旧森家住宅

能登半島地震の影響により損傷した、旧森家住宅の耐震補強工事を引き続き実施(**R9年1月まで**)

重点施策5 スポーツ・文化・観光の振興によるまちのにぎわいの創出

(3) 観光の振興

- ① 【新】八尾地域公衆トイレ再整備事業<環境センター管理課>
12,636千円

「おわら風の盆」により、本市を訪れる観光客のさらなる満足度向上を図るため、
八尾地域の公衆トイレを再整備



おわら風の盆

- ② 【新】すし握り体験支援事業((仮)sushi experience)
<観光政策課> (部局主導) 5,000千円(3月補正予算)

寿司文化を生かす体験型コンテンツの実施を支援



- ③ 【新】市役所食堂ます寿し食べ比べ定食支援事業<観光政策課> 300千円(3月補正予算)

市役所食堂でのます寿しの食べ比べ定食の提供を支援

- ④ 【新】合宿貸切バス利用補助金<コンベンション・薬業物産課> 500千円

合宿に使用する貸切バスの借上げ経費を支援(経費の1/2、上限5万円)

その他の主な事業(総合計画の柱別)

I すべての人が輝き安心して暮らせるまち



校内サポートルーム

①【新】高齢者補聴器購入費助成事業<長寿福祉課> 10,714千円

認知症予防の取組として難聴のある65歳以上の方を対象に、補聴器購入費を助成
(購入費用の1/2、上限3万円)

②【拡】校内サポートルーム設置事業<学校教育課> 24,733千円

自分のクラスに入りづらい児童生徒が、自分に合ったペースで学習・生活ができる環境を
学校内に整備(小・中学校36校→小・中・義務教育学校42校)

③【新】「まちなかふらっと広場」事業<まちなか総合ケアセンター>(部局主導) 3,500千円(3月補正予算)

子育て世代の女性など、市民が気軽に健康測定ができる「まちなかふらっと広場」を開設

④物価高対策事業:【新】子育て世帯お米支援事業<農業水産課> 255,450千円、 福祉施設及び保育施設等への光熱費等支援事業<生活支援課ほか> 236,438千円

米の値上がりによる家計の負担を軽減するため、子育て世帯(高校生まで)にお米引換券を配布、
引き続き、介護サービス事業所や私立保育施設等へ光熱費等の一部を支援

その他の主な事業(総合計画の柱別)

Ⅱ 安心・安全で持続性のある魅力的なまち

①【**拡**】リフレッシュ事業<道路河川管理課> 380,600千円(一部3月補正予算)

老朽化した側溝の補修工事や蓋掛けの進捗を図ることにより、歩行者の安全を確保



蓋の無い側溝(寒江保育所前)

②【**新**】空き家等利活用支援事業<居住政策課> 12,500千円

隣接地を取得し一体的に利用する場合の、空き家の除却や改修費用等を支援

(まちなか、公共交通沿線、子育て世帯は上限額を30万円引き上げ)

③【**新**】楡原駅P&R駐車場社会実験事業<交通政策課> 953千円

笹津-猪谷間の路線バス廃止に伴い、楡原駅の駅前広場にP&R駐車場を整備



楡原駅前広場

④【**新**】剪定枝資源化モデル事業<廃棄物対策課> 2,000千円

家庭ごみの減量化と資源化の新たな仕組みづくりを推進するため、家庭から排出される剪定枝をバイオマス燃料等

へ活用するモデル事業を実施

その他の主な事業(総合計画の柱別)

Ⅲ 人が集い活気にあふれ希望に満ちたまち

①【新】オーガニックキャンティーン事業<農業水産課>(部局主導) 5,000千円

12月8日の「有機農業の日」を中心に、市役所や希望する民間企業、大学の食堂等に、有機農産物を使用したメニューを期間限定で提供



有機農産物を使用したメニュー(イメージ)

②【新】技能技術者育成支援事業<商工労政課> 581千円

認定職業訓練校に従業員を入校させる市内の事業主に対し、入校に係る費用を支援(1人につき上限10万円)

③【新】はじめての一步創業者サポート事業<商工労政課> 3,823千円

新たに創業する方や創業3年未満の方に対し、機械設備導入費など初期費用の一部を助成

④【新】TOYAMA Girls' Day事業<商工労政課> 3,000千円(3月補正予算)

女性の理工系への進路選択を促進するため、小学校5、6年生の女子を中心に、研究職や技術職の魅力を伝えるイベント「TOYAMA Girls' Day」を開催



その他の主な事業(総合計画の柱別)

IV 共生社会を実現し誇りを大切に作る協働のまち

①【新】国際ガールズデー記念イベント開催事業<市民協働相談課> 8,030千円(3月補正予算)

国連が制定した国際ガールズデーに合わせて、「女性に選ばれ、女性が活躍できる地域づくり」を目指して、ティーンエイジャーをメインターゲットにした国際ガールズデー記念イベントを開催



②【新】ガールズデー事業<職員課> 2,800千円

富山市役所の技術職を就職の選択肢の1つとして考えてもらえるよう、小学校5年生から中学校2年生までの女子児童・生徒を対象に、公共施設の見学ツアーや模型工作体験を実施



③【拡】職員採用強化事業<職員課> 7,533千円、 技術服刷新・空調服等導入<建設政策課ほか> 11,781千円

新たに、採用試験の先行実施とWEB広告を活用した採用プロモーションを積極的に実施するとともに、本市技術職場の魅力向上・環境改善を図るため、技術服のリニューアル及び熱中症対策として空調服等の導入を推進

④【新】富山大空襲資料展示事業<地域コミュニティ推進課> 800千円

戦争の悲惨さと平和の大切さを後世に伝えるため、資料の展示のあり方などを検討